

③⑧ 【名古屋徳洲会総合病院】

住 所	〒487-0016 愛知県春日井市高蔵寺町北2-52		病床数：350床
診療科目	内科、総合内科、総合診療科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、血液内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、心臓血管外科、胸壁外科、整形外科、脳神経外科、緩和ケア外科、泌尿器科、皮膚科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、小児科、小児循環器内科、婦人科、整形科、歯科口腔外科、救急集中治療部、総合診療部		
研修責任者名	天野 貴之（副院長）	連絡先：kenshu@nagoya.tokushukai.or.jp	連絡先担当者名：総務課 臨床研修事務局
新臨床研修医指導実績	名古屋徳洲会総合病院臨床研修プログラム採用（入職者／定員） 平成28年度：2人／2人、平成29年度：3人／3人、平成30年度：5人／5人、令和元年度：6人／6人、 令和2年度：6人／6人、令和3年度：6人／6人、令和4年度：6人／6人		
	研修受け入れ可能診療科	学会認定専門医数	学会認定指導医数
	必修：内科（総合内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・脳神経内科）、外科（消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・乳腺外科・緩和ケア外科）、救急（麻酔） 選択：必修診療科、泌尿器科、皮膚科、眼科、麻酔科、病理、放射線科	内科9人、循環器内科7人、呼吸器内科2人、感染症1人、脳神経内科1人、消化器内視鏡2人、外科11人、消化器外科4人、緩和医療1人、乳癌1人、呼吸器外科1人、呼吸器内視鏡1人、整形外科3人、手外科1人、リウマチ1人、心臓血管外科3人、脳神経外科2人、脳神経血管内治療2人、泌尿器科2人、麻酔科10人、心臓血管麻酔2人、胸部外科1人、眼科1人、病理2人、放射線1人、小児科1人、小児循環器1人、不整脈1人、心血管インターベンション3人	血液1人、呼吸器1人、感染症1人、神経内科1人、内科1人、胸部・腹部ステントグラフト1人、TAVR1人、外科4人、消化器外科4人、乳癌1人、呼吸器内視鏡1人、胸部外科1人、心臓血管外科2人、麻酔科3人、認定細胞診1人、放射線科1人、小児科1人
<b>施設の概説・特徴</b>			
名古屋徳洲会総合病院は、急性期病院として地域から求められる医療を適切に行うことを基本原則としています。救急車は断らず、救急急病医療に最優先で対応することは当然のこととしています。特に循環器疾患においては心臓血管外科、循環器内科には愛知県のみならず、広く岐阜県東部、あるいは三重県北部などからも患者様が搬送されてきます。また今後の病院の大きな柱のひとつである、癌治療においては、現在、健診、化学療法、タヴィンチ（手術支援ロボット）を含む手術的治療、放射線治療、終末期に対しては新築移転後に緩和ケア病棟も開棟するなど外科が中心になって行われています。ほかに整形外科、麻酔科、泌尿器科、脳神経外科などが活動性の高い医療を提供しています。心臓血管外科、泌尿器科において外科と同様にタヴィンチを導入し、県内でもトップクラスの手術数が行われています。			
<b>研修受け入れ可能診療科の説明</b>			
内科：24週（総合内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科の中から内訳自由で選択できる）。研修医が主体性を持って研修を実施することができる。病棟管理は主治医同様に実施でき、手技においても、消化器内科においては内視鏡（上部・下部・ERCP）多数実施でき、循環器内科においては、心カテ検査、治療、ペースメーカー埋込など多数実施できる。 外科：8週（消化器外科・呼吸器外科・緩和ケア外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・乳腺外科の中から内訳自由で選択できる）。研修医が主体性を持って研修を実施することができる。手技においては、各科多数の執刀を実施できる。 救急：ローテーション研修と並行して、研修期間中直日・当直を通して、救急車・ウォークイン全ての救急患者の診療を研修医がファーストタッチで行う。その他多数の診療科において、主体性を持って研修を実施することができる。 一般外来研修：ローテーション研修と並行して、午前診週1コマ総合内科外来研修を実施。新規患者の診療やフォロー、救急患者・退院後のフォローも行うことができる。 【歴代研修医実績例】 1. 自由選択期間10か月間すべて心臓血管外科を選択 ①初期研修2年間で、500例以上の心外科手術を経験。 ②卒業3年目に、大動脈弁置換術を執刀。 ③卒業7年間で、開心術を約450例執刀。 2. 外来（一般・救急）初期患者6000名以上を対応。 3. 1年目4月から執刀、整形外科手術265例実施。 4. 脳神経外科手術100例以上執刀。 5. 消化器内視鏡（上部・下部・ERCP）700例以上実施。 6. 消化器腹腔鏡手術を多数実施。がん手術を含む手術65例以上執刀。 7. 循環器内科を14か月間ローテート。TAVI 6件、PCI14件、EVT10件、RHC検査10件、PM植込術2件、CAG150件以上等実施。			
<b>研修の概説と特徴</b>			
『自由×積極性～でる杭はさらにだせ!!～』の基本理念の下、研修医がより良い研修を受けることができる環境を整えております。唯一無二、ここにしかない研修を実施しております。 【特長】 1. 全国でも珍しい2年間を通して総合内科の一般外来を週1コマ担当できる。 2. 選択期間が10か月間あり、自分に合った研修プログラムを自由に組み立てることができる。 3. 心臓血管外科、循環器内科、消化器外科、呼吸器外科、緩和ケア外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、消化器内科、呼吸器内科、総合内科、麻酔科、の12科が特に活動的。 4. 充実のサポート体制（福利厚生がとにかく充実しています）			
<b>研修医の当直</b>			
2年間を通して、救急当直を月4回～6回程度担当。 原則、全症例研修医がファーストタッチで診療を実施する。 内科系・外科系当直医師・各科オンコール医師が指導医としてバックアップする。			
<b>処遇</b>			
1. 身分 名古屋徳洲会総合病院 常勤医師 2. 給与 1年次 基本給 300,000円／月 賞与400,000円 2年次 基本給 320,000円／月 賞与640,000円 日直及び宿直手当年次研修医：25,000円／1回、二年度研修医：30,000円／1回 時間外手当あり 扶養手当配偶者1.6万円／月、子ども5千円／1人1月（2人まで） 3. 保険 社会保険（健康保険、厚生年金）、雇用保険に加入、医師賠償制度補助有 4. 住居 病院借上げ方式（家賃の半額を自己負担して頂きます）※上限5万円 5. 学会 学会参加補助制度有。3学会までの年会費を補助 6. 休暇 有給休暇14日／年間			



[当院研修サイト]